**平成27年度 第12回全国小学生学年別柔道大会神奈川県予選**

**兼 神奈川県 ジュニア強化選手選考会　要項**

１　目　　的　　　わが国の将来を担う小学生の心身ともに健全な育成を目指し、児童相互の交流・親睦及び

　　　　　　　　　正しい柔道の普及・発展を期する。また、将来の日本柔道を背負う、ジュニア選手育成を

　　　　　　　　　目的とする。

２　主　　催　　　神奈川県柔道連盟

３　日　　時　　　平成27年6月7日（日）　午前8時45分開館

４　会　　場　　　神奈川県立武道館　（市営地下鉄線　岸根公園駅　下車3分）

５　実施種別　　　(1)小学5・6年生全国小学生学年別大会予選会兼神奈川県ジュニア強化選手選考会

　　 　　　　　　　 ①　小学5年生男子45㎏級　　　②　小学5年生男子45㎏超級

　　　　 ③　小学6年生男子50㎏級　　　④　小学6年生男子50㎏超級

⑤　小学5年生女子40㎏級 　　 ⑥　小学5年生女子40㎏超級

⑦　小学6年生女子45㎏級 　　 ⑧　小学6年生女子45㎏超級

　　 ※　各階級の優勝者は全国小学生学年別柔道大会（8月30日 開催地 山梨県）に出場

　　　 　(2)小学4年生神奈川県ジュニア強化選手選考会

①　小学4年生男子45㎏級　　　②　小学4年生男子45㎏超級

③　小学4年生女子40㎏級 　　④　小学4年生女子40㎏超級

(3)小学3年生神奈川県ジュニア強化選手選考練習会

　　　　　　　　　　　※11　小学3年生神奈川県ジュニア強化選手選考練習会について を参照のこと。

６　参加資格　　　(1)平成27年度全日本柔道連盟競技者登録者及び登録申請中の者

　 　(2)登録所属以外での出場は認めない。（発覚した場合には、選手の貸し借りを行った両所属

　　　　　　　　 　　からの当連盟主催大会への出場を1年間停止とする）

　　 (3)選手の年齢区分は次の通りとする。（3年生以外、各所属参加の制限はなし）

　 　 小学3年生の部　平成18年4月2日以降に生まれた者

　　 小学4年生の部　平成17年4月2日以降に生まれた者

　　小学5年生の部　平成16年4月2日以降に生まれた者

　　　　　　　　 　　小学6年生の部　平成15年4月2日以降に生まれた者

　　 ※ 但し、帰国子女等についてはこの年齢制限を適用せず、学年齢による種別に出場できる。

７　試合方法 　 (1)国際柔道連盟試合審判規定で行い、国際柔道連盟試合審判規定「少年大会申し合わせ事項」

　　　　　　　　　　 を適用する。※2014.2.14「IJF審判規定の全柔連導入について」による。

(2)試合時間は３分間とし、小学4、5、6年生についてはトーナメント戦で行う。

(3)勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「有効」「僅差」「判定」とする。「僅差」とは、双方の

　　　　　　　　　　 選手間に技による評価（技あり・有効）がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上ある

　　　　　　　　　　 場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。

　　　　　　　　　　 1差であれば旗判定で勝敗を決定する。（GSは行わない）

　　　　　　　　　　　　（「指導」数によって勝敗が決する例＝0対2、0対3、1対3）

　　　　　　　　　　　　（「指導」数に差が出ても判定になる例＝0対1、1対2、2対3）

８　計　　量 　 (1)開館直後から午前10時00分までの間に行う。2回までの計量を認める。

(2)場所等：男子　小道場で下衣を着用のこと。

　　　　　　　　 　　　 女子　試合場正面向かって右の部屋で規定のTシャツ(製造元のワンポイントを認

　　　　　　　　める）・下衣を着用のこと。

９　申込方法　 (1)「大会申込書」及び「短冊」に必要事項（学年・体重・種目・性別等）を記入し、**短冊は切り離して**参加費と共に現金書留にて申込むこと。

　 　　　　　 ※「大会申込書」及び「短冊」は**男子（黒色）女子（赤色）**で記載すること。

　　　　　 (2)申込締切　平成27年5月20日（水）とします。（期日厳守）

(3)申込先　〒221-0014横浜市神奈川区入江１-２２-８

　　　 横浜入江郵便局留 神奈川県柔道連盟　 大友　隆雄　宛

　　 (4)参加費　1,000円　（保険料等を含む）

　　　　　　　　　　　※小学3年生神奈川県ジュニア強化選手選考練習会参加者も申込法、参加費は同じ。

10　表　　彰　　　優勝・準優勝・３位（２名）・５位（４名）を表彰する。

11　 **小学3年生神奈川県ジュニア強化選手選考練習会について**

　　　　　　　　⑴日　　時：平成27年6月7日(日)　 午後2時（武道館柔道場）集合

　　　　　　　　　　※時間厳守で、午前中からの入場は控えてください。

　　　　　　　　⑵参加資格：小学3年生で各所属男子1名、女子1名

　　　　　　　　⑶実施内容：表彰後に約2時間で以下の練習内容で実施する

　　　　　　　　　　①　回転運動

　　　　　　　　　　②　各種受身（重要）

　　　　　　　　　　③　体さばき

　　　　　　　　　　④　固技の補助運動

　　　　　　　　　　⑤　投技打込　移動打込

　　　　　　　　　　⑥　乱取り稽古

　　　　　　　　　　⑦　練習試合（状況により実施）

　12　選考方法　　試合結果、練習内容を参考にして、ジュニア強化委員会で選出決定する。選出人数は未定です。

　　　　　　　　　※現在、正しい柔道・しっかり組んで一本を取る柔道が重要視されています。

　　　　　　　　　　ジュニア強化委員会もこの観点から選出を行います。

13　ゼッケン　　ゼッケンは、各自で下記要領にて必ず縫い付けること。（無ければ失格とする）

1. ゼッケンのサイズは、概ね横30cm〜35㎝、縦25㎝〜30㎝とする。
2. 縫い付け位置は後襟から約5㎝〜10㎝下部とし、対角線にも縫い付けること。
3. ゼッケンの表記は上部2/3に苗字、下部1/3に所属名を記載すること。

　14　そ の 他　　(1)参加者全員傷害保険に加入し、試合中の不慮の負傷・疾病については応急処置を致しますが

　　　　　　　　　　それ以上の責任は負わない。

(2)大切な成長過程にあることを重視し、減量は行ってはならない。

　(3)皮膚真菌症（トンズランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認

　　　　　　　　　　すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関にお

　　　　　　　　　　いて、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への

　　　　　　　　　　出場ができない場合もある。

　　　 (4)ゴミは各自・各所属でまとめて持帰ること。

　　　　　　　　　(5)大会に関する問い合わせは下記まで

　　　　　　　　　　　神奈川県柔道連盟　ジュニア強化委員会

　　　　　　　　　　　　　　　　大友　隆雄　　　℡　090-4203-4795

　　　　　　　　　　　　　　　　柴崎　文伸　　　℡　090-9950-3400

※　脳振盪対応について

選手および指導者は下記事項に遵守すること

1. 大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
2. 大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。

（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること）

1. 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
2. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。